

デジタル田園健康特区特別委員会

令和 6 年 2 月 9 日(金)
13 時 00 分開議
3 0 1 会議室

○協議報告事項

1. 被災者支援デジタル市民証の発行について

その他

被災者支援デジタル市民証の発行について

市では、能登半島地震で被災し、市外から2次避難して来られた方々を地域一体となって応援・支援するため、「被災者支援デジタル市民証」を発行しています。

デジタル市民証を協賛する店舗等で提示することにより、割引等のサービスを受けることができます。

被災者支援デジタル市民証



デジタル市民証はQRコードから、氏名、避難者番号等を入力して申請していただきます。

対象者

能登から2次避難して来ている方
(避難者データベースへの登録者)

特典

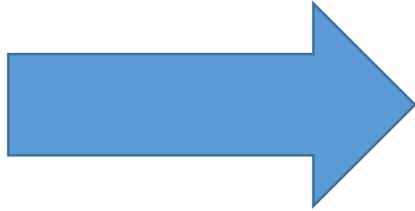
- 各温泉の総湯の無料利用
- アビオシティ内の協賛店舗での割引等
※協賛店舗は今後増える見込み。

アビオシティ店舗

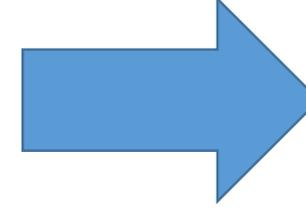
『被災者支援デジタル市民証』 協賛店舗・サービス一覧 (2月1日 (木) 現在)		
店舗名	業種	サービス内容
山代温泉 総湯	共同浴場	入浴料無料
山中温泉菊の湯	共同浴場	入浴料無料
片山津温泉 総湯	共同浴場	入浴料無料
平和堂 1階サービスセンター	サービスセンター	当日のレシート提示で500ml ペットボトル飲料 1本進呈
ミスターランドリー	クリーニング	クリーニング全品半額(一般衣類に限る。)
T.Beans	コーヒーショップ	ブレンドコーヒー1杯 又は ソフトクリーム
フラワーショップ はなざ	フラワーショップ	全品20%OFF
コスメ&エステ ジョリー	コスメ&エステ	フェイシャルエステ30分 3,300円⇒2,750円(税込)
ライオン堂	眼鏡ショップ	眼鏡、補聴器のお困り無料相談、特別割引
澤屋	飲食店	全品半額
パルクロアッサン	パン屋	パン全品2割引(一部除外品あり)
メガネショップ Zigen	眼鏡ショップ	全品20%OFF
au Style アビオシティ加賀	携帯ショップ	・携帯電話 無料で充電サービス ・無料で料金見直し ・auプラスワンコレクション全品5%割引
ラメール・ドゥ	ブティック	店内商品10%OFF (SALE品除く)

取得の流れ

1. 配布したチラシのQRコードをスマホ等で読み取り



2. 避難者受付番号、生年月日、メールアドレスを入力後、送信



3. フォーム終了後に表示されるURLから「被災者支援デジタル市民証」をダウンロード



利用の流れ

1. 保存した「被災者支援デジタル市民証」を画面に表示する



2. 表示した「被災者支援デジタル市民証」を店舗で店員へ提示する



3. 店舗で割引等のサービスを受けられる。



AI オンデマンドについて

1. 目的と方向性

乗合タクシーの更なる利便性の向上に向け、現在の定時刻かつエリア間乗り継ぎで運行する「セミデマンド型の乗合タクシー」から、時刻表と乗り継ぎを廃止し、AI が最適な配車及びルートを設定する「AI オンデマンド型の乗合タクシー」に移行する。

また、市内の各種施設の送迎車両等の遊休車両を活用し、地域資源を総動員した有効活用を検討する。

今年度は、国交省の支援を受けて AI オンデマンド型乗合タクシーの導入実証を行い、現行システムの契約が終了する令和 6 年 8 月から本格導入を目指す。

2. 事業概要

- 実施主体 : 加賀市地域公共交通活性化・再生協議会
 事業予算 : 36,000 千円(1/2 国、1/2 市)
 委託事業者 : 「SWAT Mobility Japan 株式会社」(東京都文京区)
 ※公募型プロポーザルにより選定(4 社から応募あり)

3. 実証運行の概要

- 実証期間 : 令和 6 年 3 月の 1 か月程度
 (実証期間は、災害に伴い繰越について国交省と調整中。)
 運行区域 : 市内全域(エリアの指定や乗り継ぎは行わない。)
 運行事業者 : 加賀第一交通株式会社(委託事業者により調整中)
 対象者 : 現行の市民に合わせ観光旅客も対象
 運賃 : 1 回の乗車につき 500 円(現行と同様)
 運行車両 : 2 台の車両を使用して運行するとともに、遊休車両も活用
 乗降ポイント : 市内約 1,000 箇所に設定(現行の約 2 倍)

<利用・運行のイメージ>

・ 乗りたい時間
 ・ 乗りたい場所
 ・ 乗りたい人数
 ・ 降りたい場所
 を選択して予約

⇒ **配車可能なら
 予約成立**

※電話による
 予約も可

利用者

走行ルートは
 AIが自動作成

配車が可能であれば、随時運行指示が送られる
 ⇒ **走行ルートは
 次の予約に合わせてAIが効率的なものを
 作成**

ドライバー

のりあい号
 乗合タクシー

加賀市版ライドシェアについて

1. 国の動向

内閣府が設置した規制改革推進会議において、令和5年12月26日に「自家用自動車を用いた有償運送の制度改善」すること等の中間答申

(中間答申の内容)

- ・タクシー規制の緩和(地理試験廃止、二種免許取得期間の短期化等)
- ・国の許可がない個人の旅客輸送業を仲介するアプリ事業者の取締強化
- ・地域での非営利有償運送の円滑化(首長主導の決定、旅館等の車両活用)
- ・タクシー不足地域・時間にタクシー会社による一般ドライバー・車両の活用
- ・タクシー事業者以外の者によるライドシェア事業に関する法律制度の議論

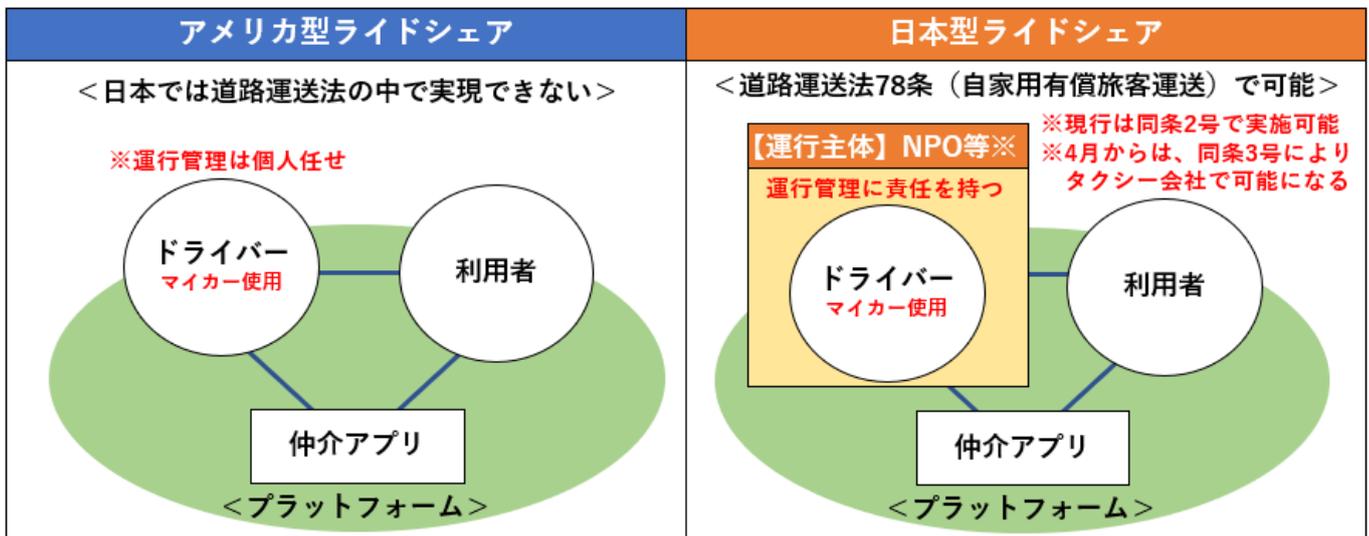
2. 加賀市版ライドシェア

国家戦略特区である本市において、国が示した規制緩和も積極的に活用しながら、市民ドライバーや自家用車等の遊休資産を活用して、有償運行を行うことで、市民および観光客の移動手段の確保に向けて国や関係団体と調整中

3. ライドシェアについて

ライドシェア：ドライバーがアプリ等を用いた仲介により他人を運送
(国土交通省国土交通政策研究所の報告書より)

「アメリカ型」と「日本型」のライドシェアの違い



医療版情報銀行 令和5年度内閣府調査事業の進捗報告

医療版情報銀行及び顔認証連携に関する3つの特例措置を伴う実証を行う

NTT西日本

実証(1) 次世代医療基盤法のオプトアウト周知の簡素化※1

実証期間：2月19日（月）～3月1日（金）。アンケート調査も実施予定

実証(2) 情報銀行認定指針ver3.0の範囲を越えるレベル3情報※2の収集・活用

実証期間：3月4日（月）～一週間程度。スマホアプリを活用。利用者へのヒアリングも実施予定

対象者：市医療センターを受診する実患者

募集期間：2月1日（木）～2月16日（金）の間（市医療センターの予約者）

アプリの最終動作確認テスト：2月1日（木）～2月29日（木）

NTTドコモ

実証(3) スマートフォンを活用したオンライン資格確認（薬剤情報の医師による閲覧同意※3）の実施

実証期間：3月4日（月）～3月15日（金）。スマホアプリを活用。利用者へのヒアリングも実施予定

実証(4) スマホアプリ(健康マイレージ)を活用した市民の健康意識・行動改善の調査

実証期間：2月19日（月）～3月22日（金）。睡眠状態、歩行などの健康データを収集し、AIによるフレイル判定を行う。

利用者アンケートにて意識改善の調査を実施予定

(3)の対象者：市医療センターを受診する実患者

(4)の対象者：50代以上(フレイル予防想定)の市民or在勤の方

医療版情報銀行及び顔認証連携に関する3つの特例措置を伴う実証を行う

※1 提供時の本人への通知方法の簡素化

これまで
✓ 書面・郵送等



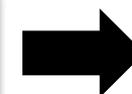
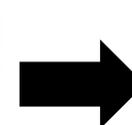
今回
✓ 情報提供元医療機関等でのポスターの掲示等

※2 レベル3情報を本人閲覧する

市医療センター保有情報	情報区分	R5連携対象
医療機関名（受診歴）	レベル3	○
手術・透析	レベル3	×
検体検査（特定健診の項目以外）	レベル3	一部○ (感染症等×)
検体検査（特定健診の項目）	レベル2	○
処方	レベル2	○
予防接種	レベル2	○
健診情報	レベル1	○
市（行政）保有情報	情報元	R5連携対象
R4介護予防チェックリスト	エクセルファイル	○
基本健康診査	健康かるて	○



加賀市(行政)



本人
閲覧



医療版情報銀行及び顔認証連携に関する3つの特例措置を伴う実証を行う

※3

薬剤情報の医師による閲覧同意

これまで



- ✓ マイナ保険証カードリーダーで受付
- ✓ 個人の薬剤情報を医師が閲覧することをカードリーダー上で同意



- ✓ 診察時に個人の薬剤情報を医師が閲覧可能

今回



- ✓ マイナ保険証を個人スマホで読み込み
- ✓ 個人の薬剤情報を医師が閲覧することを個人スマホ上で同意
- ✓ 受付時にカードリーダーを通すことなく“顔パス”を可能に



- ✓ 診察時に個人の薬剤情報を医師が閲覧可能

医療版情報銀行及び顔認証連携に関する3つの特例措置を伴う実証を行う

スマホアプリ 睡眠/運動等のデータ収集



AIによるフレイル判定



ダッシュボードで見える化

